

1. 薬剤師の資質について

【オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修】

- 令和元年度より、日本薬剤師会が提供する標準プログラムに基づき、都道府県薬剤師会が主催となり、実施地域の医師会及び産婦人科医会協力の下、会員の別を問わず受講者を募集し、オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修会を開催している。
- 緊急避妊薬を必要とする患者が不安なく薬局を利用できる体制を整備するため、全国の都道府県で開催。現在もWebを活用しながら引き続き開催している。
※厚生労働省の名簿掲載者数：8,951名（令和3年7月末時点）

1. 薬剤師の資質について

【オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修・内容】

＜緊急避妊薬に関すること＞

当該薬の意義、
薬理作用・禁忌・副作用・相互作用等
の医薬品情報

＜性に関する教育＞

女性ホルモン、月経周期、避妊法

標準プログラムに地域で追加実施している内容例

- ・ 性暴力救済センターの講演
- ・ 妊娠検査薬（早期妊娠検査薬、
一般用妊娠検査薬）に関する内容

オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修会 標準プログラム

1. 開会挨拶
都道府県薬剤師会
2. オンライン診療の適切な実施に関する指針と緊急避妊薬の調剤について
20分
都道府県薬剤師会
3. オンライン診療に伴う緊急避妊薬処方上の留意点
都道府県産婦人科医会
(1) 緊急避妊全般 45分
(2) 月経・月経異常・ホルモン調節機序 40分
(3) O.C全般・避妊 35分
(適宜休憩など)
4. オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤について
都道府県薬剤師会
(1) 薬局での調剤の手順について 20分
(2) 患者対応等について 40分
5. 閉会挨拶
都道府県薬剤師会
6. 修了証発行等
都道府県薬剤師会